



タンポポは、どうしてくら暗いところではな花をとじるの

あか明るいひらと開き、くら暗いととじる

タンポポは数日すうじつの間は、花はなを開いたりあだとじたりひらしています。朝あさはや早く開き、夕方ゆうがたにはとじます。くもりや雨あめの日ひは花はなはとじていますが、明あかるひらくなると開きます。タンポポの花はなの開いたりひらとじたりする運動うんどうは、光ひかりによって調整ちようせいされていて、明あかいと開き、暗くらいととじるようです。

じゅぶん受粉すると花はなはもう開ひらかない

花はなが開ひらいている3～4日かの間に、昆虫こんちゆうによって受粉じゅぶんすると、花はなはしっかりととじられ、もう開ひらきません。中なかでは種たねが育そだち、わた毛げができてきます。

カントウタンポポは昆虫こんちゆうがきて、ほかのタンポポの花粉かぶんがつかないと種たねができにくいのですが、セイヨウタンポポは昆虫こんちゆうがこなくても種たねができます。（監修・中山 周平）

